

春採湖のウチダザリガニ捕獲体験教室

8月16日（土）に開催いたしました今年度2回目のイベント（釧路市の事業「春採湖のウチダザリガニ捕獲体験教室」との合同イベント）に、5名の子どもレンジャーが参加してくれました！

NPO 法人環境把握推進ネットワーク-PEG 理事長の照井 滋晴（てるい しげはる）先生を講師に迎え、春採湖でのウチダザリガニ捕獲体験や、春採湖周辺に生息する外来種でピンゴを行いました。

捕獲体験では、ウチダザリガニの捕獲はありませんでした。長年続いているウチダザリガニの防除作業の効果が出ているのではないかというお話をいただきました。またモクズガニやスジエビ、ハゼの仲間等が捕獲できました！皆さん興味津々の様子でした✨

外来種ピンゴでは、9種類の外来種を探しに春採湖周辺を散策しました。見事9種類すべて確認し、それぞれどこから来たのか、在来種にどんな影響を与えているか等を講師からお話をいただきました。

ご参加いただいた皆様ありがとうございました✨

- ① 開会式の様子 講師から捕獲体験の前に特定外来生物に関する説明がありました。



- ② 前日から仕掛けていただいた わな（どう） をみんなで引き揚げて、どうの中にいた生き物をたらいに移して観察を行いました。ウチダザリガニは捕獲できませんでしたが、トランクキット（博物館）にてウチダザリガニの観察を行いました。





③ 春採湖周辺に生息する外来種の中から9種類の外来種を探しながらピンゴを行いました。セイヨウオオマルハナバチや、セイヨウタンポポ等、9種類すべての外来種を確認することができました。講師から、春採湖の外来生物カードを用いて、もともとの生息地、なぜ持ち込まれたのか、在来種に及ぼす影響等を学びました。



④ 閉会式の様子 1時間近くの散策の後でしたが、参加いただいた皆様から元気に感想や質問を発表していただきました。ご参加いただきありがとうございました。



